

会 議 録

会議の名称	平成 27 年度 行田市観光委員会
開催日時	平成 27 年 8 月 21 日 (金) 開会：15 時 00 分 ・ 閉会：16 時 15 分
開催場所	行田市役所 203 会議室
出席者（委員）氏名	石井直彦委員長、吉田哲委員、岡田時子委員、中山雅夫委員
欠席者（委員）氏名	梁瀬里司委員、横田康介委員、小池利昌委員、斉藤光子委員
事務局	環境経済部長 小林乙三 商工観光課長 吉田悦生、 商工観光課主幹 西村尚紀 商工観光課主査 奈良原由行、 商工観光課主事 鈴木健太
会議内容	1 開 会 2 委嘱状の交付 3 あいさつ 4 自己紹介 5 委員長選任 6 議 題 (1) 平成 27 年度 行田市の観光施策について (2) 今後の観光施策について (3) その他 7 閉 会
会議資料	(資料名・概要等) 平成 27 年度 行田市観光委員会次第ほか
その他必要事項	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 市民憲章唱和 開 会
暫定委員長	2 委嘱状の交付
暫定委員長	3 あいさつ
委 員	4 自己紹介
事務局	5 委員長選任
委員長	委員長あいさつ
事務局	<p>6 議 題</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 平成 27 年度 行田市の観光施策について</p> <p style="padding-left: 80px;">① 今年度 4 月から 8 月の間に実施した事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜ボンボリまつり 4 月 4 日（土） 来場者約 1,500 人 ・行田春まつり 4 月 17 日（金） 来場者約 12,000 人 ・さきたま火祭り 5 月 4 日（月） 来場者約 120,000 人 ・行田蓮まつり 7 月 12 日（日） 来場者約 21,000 人 ・行田浮き城まつり 7 月 25 日（土）・7 月 26 日（日） 来場者約 60,000 人 ・とうろう流し納涼大会 8 月 16 日（日） <p style="padding-left: 40px;">となっており、さきたま火祭りにおいては、今年スターダスト☆レビューのライブも行われたこともあり、来場者数が約 120,000 人にもなった。</p> <p style="padding-left: 80px;">② 今年度 9 月以降に実施予定の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行田市菊花展 10 月末～11 月中旬 ・商工祭・忍城時代まつり 11 月 15 日（日） ・わらアート 11 月 29 日（日） ・ぎょうだ“夢”まつり 11 月 23 日（月） ・行田酉の市 12 月 6 日（日） ・行田ゆく年くる年 12 月 31 日（木）～1 月 1 日（金） <p style="padding-left: 40px;">となっており、わらアートについては昨年より約 1 ヶ月早めの</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>実施となり、夢まつりにおいては今年、新規事業として足袋のコンテスト、菓子組合による振舞い餅などを予定している。</p> <p>③ 平成 26 年の年間入込客数について</p> <p>平成 26 年の行田市の入込観光客数は 1,466,452 人となっており内訳としては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地点合計（観光施設等の入込客数） 1,154,372 人 ・行祭事・イベント（お祭等の入込客数） 312,080 人 <p>となっている。平成 25 年の入込客数は 1,582,218 であり、昨年と比較すると若干減少している。</p> <p>④ 平成 26 年 入館者数等の各種データについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土博物館 入館者数 85,703 人 ・観光ボランティア利用数 2,234 人 ・ぶらっと♪ぎょうだ来館者数 14,363 人 <li style="padding-left: 150px;">購入者数 4,210 人 <li style="padding-left: 150px;">売上 4,183,581 円 ・観光案内所 利用者数 15,984 人 ・古代蓮会館 入館者数 79,841 人 ・観光協会ホームページアクセス数 371,580 件 <p>となっており、観光案内所利用者数、古代蓮会館入館者数、ホームページアクセス数については、7 月の数値が蓮の開花の影響で他の月より大きく増加している。また古代蓮会館入館者数は 1 月と 2 月もわらアートの影響で入館者が増えている。</p> <p>⑤ 平成 26 年 行田市の観光 PR について</p> <p>忍城おもてなし甲冑隊が昨年 1 年間で 8 都県 20 市(埼玉・東京・愛知・新潟・山形・長野・石川・熊本)に及ぶ地域で PR 活動を行った。イベント等の出演についても市内 51 回、県内 33 回、県外 14 回行っており、県外でも数多くの PR 活動を行っている。</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>また、緊急雇用の事業の中で「るるぶ行田」の作成も行った。</p> <p>⑥ 平成 27 年度 事業計画について</p> <p>新規事業としては、観光地婚活ツアーとポタリング拠点整備を予定しており、ポタリング拠点整備については観光案内所の整備、ポタリングマップの作成、サイクリングロードの表示板設置を中心に進めていく。</p> <p>施設運営管理については、例年通り観光案内所、ぶらっと♪ぎょうだの運営管理を行うとともに大型観光案内看板の修繕も行っていく予定であり修繕箇所は現在 4 箇所を予定している。</p> <p>のぼうの城の効果で一時的に観光客数が増加したが、それを維持していくことが大切だと思う。新たな事業を行っていくのか、既存の事業を工夫していくのか案があれば教えて欲しい。</p> <p>昨年度から、わらアート事業を実施した。この事業は評判もよく、古代蓮会館の入館者数にも影響を及ぼしている。また夢まつりにおいても、今年は足袋のコンテストや菓子組合による振舞い餅や実演販売も予定している。またポタリング拠点の整備なども行い、観光客の増加を図っていきたい。</p> <p>昨年自治会連合会で実施した「ポタリング行田 2015」において、来場者数が少なかったので、自転車に限定せずウォーキングなどの事業をやっても良いのではないかという意見も出ているのだが事務局の方では聞いているのか。</p> <p>特にそういった話は聞いていないが、地元の方々にそういった事業を自主的にやってもらうことは非常に効果的であり、そういった話があれば是非協力していきたいと考えている。</p> <p>ポタリングロードもそうだが、周囲の景観整備として桜や遊歩道等のライトアップなどを行ってみてはどうか。</p> <p>機材を設置したりすると多大な予算が必要となってしまう。川のまるごと再生プロジェクトの中では、花を植えてみてはどうか、</p>
委 員	
事務局	
委 員	
事務局	
委 員	
事務局	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>またどういった花が良いかといった話もあった。そのほかにも親水護岸整備等も行っており、ライトアップなども大事だがまずは出来るところから進めていきたいと考えている。</p>
委 員	<p>忍川は、雑草の生え方がシビアでありそこに花も植えたりして景観を変えていくことにより通行する人も大幅に増え、イベントなどがあつたときにも街全体の評価に繋がると思う。</p>
事務局	<p>川のまるごと再生プロジェクトの会議のときにそういった意見があつたことはこちらからしっかりと話しておく。</p>
委 員	<p>日本への外国人観光客が多い中、東京から比較的近く、城などの古い歴史を持つ行田は外国人観光客にとっては良い場所だと思う。</p>
事務局	<p>昨日、大手旅行会社へ行く機会がありインバウンドについて相談したが、まずは国内に居る留学生に現状を見てもらうのが良いのではないかとといった意見も頂けた。</p>
事務局	<p>(2) 今後の観光施策について</p> <p>先ほども説明があつたが、観光案内所の建設、ポタリングマップの作成、サイクリングロードへの表示設置を予定している。観光案内所については来年の2月末に完成予定と聞いており大きさは150.72㎡、駐輪場の大きさは28.38㎡を予定している。また大型観光看板についても新規で1つ建設予定であり、従来の疑木のものではなく、県が設置しているものと同じものを使い、統一化を図っていく。</p>
事務局	<p>(3) その他</p> <p>JR 行田駅周辺で7月4日～7月20日の間に聞き取り調査を行った。質問内容としては</p> <p>Q1 どちらからお越しになりましたか</p> <p>Q2 蓮の情報はどこで知りましたか</p> <p>Q3 古代蓮の里へ行った後どこか行かれる予定はありますか</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>Q4 行田市へ来たのは何回目ですか</p> <p>の4点で、その集計結果についてはQ1の答えで多かったのは「県外から」で53%、Q2については「ホームページで知った」という答えが30%であり、今後首都圏からの観光客の増加が期待できるとともに、メディアの影響力が大きいことが伺えると考えている。</p> <p>しかしQ3では「どこにも寄らずに帰る」という答えが多く、Q4では、「初めて」と答えた方が45%を占めていた。このことから、午前中に古代蓮、午後に他の観光地へ立ち寄ってもらうなど1日観光してもらうような対策も必要であることが伺える。また古代蓮の里が開園して20年経つ中で今だ初めてのお客様が多いことから周知方法の変更や、マスメディアなどへの適切な情報提供などを講じる必要があるのではないかと考えている。</p>
<p>委 員 事務局 事務局</p>	<p>聞き取りを行った時間帯は何時ごろか。</p> <p>午前7:00から午後4:00まで行っていた。</p> <p>ただ午後はお客さんがほとんど来ないので実際聞き取りを行っていたのは午前中が大半だと考えている。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>古代蓮の里のトイレについて、もう少しきれいにできないか。観光客のためにも管理している部署にしっかりと話しておく。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>バスターミナルのトイレについて、トイレトーパーが足りないなどといった話も聞くがそういった話は聞いているか。</p>
<p>事務局 委員長</p>	<p>担当部署には話が伝わっているかもしれない。</p> <p>古代蓮の里については、指定管理者のほうに連絡が行っていると考えられる。これから様々な面を見てもらい、より良い形で管理して頂きたいと思う。</p>
<p>委 員</p>	<p>聞き取り調査の結果で、どこにも寄らずに帰るお客様が多いことについて、何か対策はあるのか。また、年齢別のデータもあるとより良いのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>開花期に走らせているシャトルバスの経路を古代蓮から行田駅</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>までの間にさきたま古墳とバスターミナルに停車するようコースは作ってある。</p> <p>市内循環バスのシステムが今は1回の利用で100円という仕組みになっているが、〇〇円で1日乗り放題といった仕組みがあってもいいと考えている。</p>
委員長	<p>市では今循環バスの見直しの時期に入ってきていて、観光バスについても一部は話が行っていると思われる。</p>
事務局	<p>年齢別のデータについて、聞き取りで年齢を聞くのは相手に不快な思いをさせてしまうかも知れなかった為、今後聞き取りでなくアンケートによる調査を行うときには、観光客の年齢層についても確認していきたいと考えている。</p>
委 員	<p>バスが古代蓮に向かう途中、車内で観光PRなどのテープを流してみるのも良いのではないか。</p>
委 員	<p>お客様に古代蓮の案内をする際、簡単なマップなどがあるとありがたい。</p>
事務局	<p>次回までには検討していきたいと考えている。</p>
	<p>7 閉 会 (16:15)</p>